

花の蜜を好む野鳥はいろいろといます。メジロはその代表でしょう。「ウメにウグイス」はなかなか目にしませんが、「ウメにメジロ」は毎年どこかで見かける光景です。ヒヨドリも負けていません。レンギョウ（黄色い花の灌木）がたくさん咲いているところでは、花粉で顔をまっ黄色にしたヒヨドリをよく見かけます。

先日、サクラが満開の小石川植物園で、ヒヨドリを見かけました。かなり近い距離で撮影しているのに、もう夢中で・・・というよりも無心に花の蜜を吸い集めていました。まだ飛ぶ昆虫の数が限られるこの時期、サクラにとっても「送粉者」としての鳥類の存在は大きいと思いました。

（2025 年 4 月上旬／文京区小石川植物園）

